



**MORIOKA**  
ROTARY CLUB WEEKLY

第22回例会(12月6日)  
平成25年12月13日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10  
川徳デパート内  
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)  
FAX(653)5622  
例 会 日 毎週金曜日12時30分～

会 長 平井 滋  
幹 事 平野 佳則  
会 報 金子 真也  
クラブ直通電話 TEL(653)5682

Engage Rotary, Change Lives. "ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を"…… Ron D. Burton

## 新入会員卓話

### 「仏壇の役割、仏壇店の役割」



(株)藤村仏具本店 専務取締役

藤村 吉隆 君

当社は文久3年、仏師初代善助が創業し、以来150年地域の皆さまとともに歩んで参りました。限られた時間ですので大まかに業界を取り巻く環境と現状をお話しさせていただきます。  
**震災時の対応について**

2011年3月11日、幸いにも過去の経験から陳列台をすべてキャスター付にしていたおかげで仏壇の被害は1本で済みました。直後の停電で夕方になると蠟燭を買い求めるお客様で行列になりました。停電でレジが使用できず端数を切り捨てて対応しました。

また、できるだけ長時間使用できるものをお求めになるのはいいのですが、そんな大きな蠟燭立ては寺院用で、一般のお宅にはありません。火事による二次災害を起こす危険性がありましたので、木工部で端材を15センチ角に切り5寸釘を裏から打ち付けたものを無料配布しました。通常であれば1つ作るのに1分も掛からないのですが、停電のためそれも手作業で行わざるを得ませんでした。翌日からは避難場所からのお客様や支援物資としてお求めになるお客様もお見えになるようになり、状況によって1梱、2梱と差し上げることもありました。直接支援しようにも何しろ当時はガソリンがなく、被災地へ向かう方をお願いするしかありませんでした。また流通が機能しなくなり、在庫の確保が難しい状況の中、3日連続でその日の在庫がなくなるという状態でしたが、たまたま卸問屋の自宅が近所がありましたので、帰宅時に積んできてもらったのでなんとか対応することができました。

#### 仏壇の語源

仏壇とは何か？誰もがわかっていそうです

が、仏壇の語源、意味については不明な点が多いのです。まず広辞苑でこれをひけば、「仏像や位牌を安置して礼拝する壇」と書かれてあります。また「壇」とはこれまた広辞苑に①「土を盛り上げて築いた祭場」②「一段高く設けた場所」とあって祭壇、演壇、教壇などと使われても、今日のような箱型の容器状の仏壇を意味しません。ではなぜ仏や先祖を祀るための箱型のものを仏壇と呼ぶのか。

これには2つの説があって、1つは寺院で用いられる須弥壇（仏教の世界説で、世界の中心にそびえたつ高山に擬して、仏像を安置する壇）を住居内に持ち込んだという説と、住居内で仏像・位牌を置く場所を、人間の座る床より一段高く床の間状の壇に作って、その四方を囲ったという説です。どちらにしても寺院内に設けられた造り付けの須弥壇のことと在家用のものがありますが、一般に仏壇と呼ばれているのは後者のことです。

ちなみに「壇蜜」という名前は自ら仏教を基に考えたもので、「壇」は仏壇、「蜜」はお供え物を意味しているそうです。

#### 仏壇の歴史

仏壇の始まりは今から約1,300年前、天武天皇の時代(685)に諸国家に仏堂を設け、仏像と経巻を安置して礼拝供養せよ」と詔(みことりの)を発せられたのが起源といわれています。これは当時の有力者に持仏堂を造ることを勧めたもので、有名な法隆寺の玉虫厨子に代表されるように天皇家や一部の豪族達だけのものであります。

一般庶民に仏壇が行き渡るようになったのは江戸時代になってからのことで、幕府のキリシ

タン禁制政策によって家庭での仏壇の安置を奨励しました。ちなみに檀家制度の始まりもこの頃からでした。各家はこの制度によっていずれかの寺を菩提寺と定め、その寺の檀家の証として各家に菩提寺の雛形のようなものを設けて、これに宗派の本尊や先祖の位牌を祀って朝夕礼拝し、先祖の命日には住職においでいただき供養するという形が確立しました。この本尊や位牌を祀るために作られたのが今日の仏壇の原型といわれています。

**品質表示について**

現在、本黒檀や本紫檀といった原木の枯渇や輸出制限によって原材料は種類の幅が広がりました。また安い労働力を求めて産地一体生産を進めていたメーカーは、人件費の上昇と需要減少のため、海外中心から国内に戻り始めています。そのため品質表示の問題はメーカーも小売も今後の重要課題となっています。

最近食品の誤表示が問題になっていますが、仏壇業界でもかねてから懸案であった、原産国と品質表示の厳格化を目的として「仏壇の表示に関する公正競争規約」を作成、平成24年4月に公正取引委員会と消費者庁により認定さ

れ、同5月に仏壇公正取引協議会の設立総会が開催され、規約の運用に取り組むことになりました。

公正競争規約誕生の背景には不当業者に対する消費者からのクレームの多発があり、それによって全国あるいは各地の業界団体に改善に向けての動きが起こり、また経産省をはじめ行政側からの協力を頂くことにも繋がりました。

全国的には昔ながらの売り方をしている店が多く、現在の会員は10%あまりというのが現状です。

**仏壇店の役割**

昨今の世相を見ると昔では考えられない事件が多く見受けられる一方、震災の時被災者が整然と炊き出しに並ぶ姿が海外では大きく取り上げられ称賛されました。日本、特に東北、岩手ではこのような気質がまだ強く残っています。特に沿岸は神仏や先祖を大切にする方々が多いのだということを、震災を通じて改めて感じました。そういう日本人の古き良き伝統を守っていく、そのお手伝いを今後とも続けていきたいと思っております。

**例 会 報 告**

第22回例会  
平成25年12月6日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
- ・司会 平井 滋会長
  - ・ソング 奉仕の理想
  - ・国歌 君が代
  - ・ピジター 佐藤浩秋さん(盛岡中央R.C.)、金澤 修さん(盛岡中央R.C.)
  - ・会長報告 平井 滋会長
  - ・入会祝 樋山 桂君。
  - ・誕生祝 古山明廣・平井 滋・千葉隆史・金子真也君。
  - ・結婚祝 勝部民男君。
  - ・幹事報告 平野佳則幹事
- 終了後定例理事会開催

**【他クラブ例会変更のお知らせ】**

- 盛岡西R.C.=12月19日(木)は、年忘れ家族会のため18:00~ 時間変更。
- 盛岡南R.C.=12月17日(火)は、クリスマス家族会のため18:30~ 時間変更。12月24日(火)は、特別休会。
- 盛岡東R.C.=12月16日(月)は、クリスマス家族会のため15日(日)18:00~ 日時変更。
- 盛岡滝ノ沢R.C.=12月19日(木)は、クリスマス家族会のため19:00~ 時間変更。

**【ニコニコBOX】**

- ◆金子真也君…昨年入会させて頂き、なんとか皆出席1年達成することが出来ました。ありがとうございます。私事、本日弊社賞与支

給日でもあり、帰社後、手渡し行きます。豪雨災害も経験した本年ですが、本日の節目にニコニコします。

- ◆佐藤重昭君…藤村吉隆会員、大変貴重な卓話ありがとうございました。うちの菩提寺も震災のとき、藤村仏具本店さんに直行したいと思います。
- ◆岡村 弥君…藤村さん、仏具屋さんの震災対応のお話、興味深く聞かせていただきました。やはり、仏壇・仏具は「藤村仏具本店」なら安心だと改めて思いました。ありがとうございました。

- メークアップ  
IM=藤村(吉)・金子・長野君。  
盛岡西R.C.=千葉君。盛岡滝ノ沢R.C.=星・竹中君。クラブ委員会=藤村(文)・古山・市丸・大見山・田中・長谷川君。

出席報告    会員数 /67名    出席数 /44名    出席率 /68.75%    前々回修正出席率 /74.19%

プログラムの  
お知らせ

・12月13日(金) 年次総会  
新入会員卓話 檜嶋憲二会員  
「取材むかしばなし」

- 本号編集担当 / 金子 真也
- 次号編集担当 / 藤田 治彦